

令和6年度

教職員・情報通信技術支援員(ICT支援員)

著作権講習会

視聴無料
申込不要

教育機関における著作物利用と知財教育

膨大な情報があふれるデジタル社会が到来した今、新たな発見や思考の源泉となる“創造性”を育み、“知的財産の保護・活用の重要性”に対する理解の増進と態度形成を図る“知財創造教育”の推進が求められています。

この講習会では、“知財創造教育”を実践する上で必要となる“著作権に関する制度”について解説し、“著作権を巡る社会の現状”や“教育実践事例”などを紹介します。



日時

令和6年7月31日(水) 14:00~16:00

※8月中旬以降、10月末日までアーカイブ配信を予定しています。

方式

YouTube Live配信(申込不要)

<https://www.youtube.com/live/UhY8dLoD0IY>

※時間になりましたら、URLまたはQRコードよりご視聴いただけます。



受講料

無料

定員

なし

対象者

教職員・情報通信技術支援員(ICT支援員)等



第1部

14:00



14:45

「授業目的公衆送信補償金制度活用のための基礎知識」

講師

一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会(SARTRAS)理事 野方 英樹 氏
33年勤務したJASRACからJRRCへ転職、事務局長在任中の2019年、SARTRAS設立と同時に事務局長に就任、その後理事に選任され今日に至る。



14:45~14:55 休憩

第2部

14:55

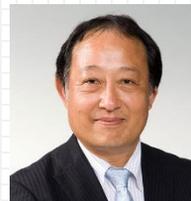


15:40

「デジタル・シティズンシップ教育を取り入れた著作権教育の実践」

講師

東京都北区教育委員会教育振興部学び未来課教育情報化推進員 野間 俊彦 氏
小学校校長を経て現職。専門はICT活用教育及び著作権教育を含む情報モラル指導。現在は区内の公立小中学校を巡回し、教師にICT活用教育の指導や助言を行っている。



第3部

15:40



16:00

「CRICが実施する教育関連のセミナー、教材のご案内」

講師

公益社団法人著作権情報センター(CRIC) 専務理事・事務局長 北浦 康司 氏
1958年大阪生まれ。大学卒業後JASRACで主に飲食店の音楽利用の業務に従事。2018年より現職。平日は様々な文化芸術ジャンルの著作権制度の普及啓発業務に邁進し週末はトラディショナルジャズを演奏するミュージシャン。

